

中世ヨーロッパ論述対策

問 1 アタナシウス派の分裂について、以下の語句を用いて 90 字以内で説明せよ。

ギリシア正教会 首位権
レオン 3 世

問 2 イスラーム勢力の西欧侵攻からカールの戴冠までの経緯について、以下の語句を用いて 90 字以内で説明せよ。

カール=マルテル ラヴェンナ

問 3 9～11 世紀のイギリスの王朝交代について、以下の語句を用いて 90 字以内で説明せよ。

ウィリアム クヌート 七王国

問 4 フランク王国の解体から神聖ローマ帝国の成立まで、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

マジャール人 ロタール

問 5 ローマ帝国の解体で形成された西欧の諸制度について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

恩貸地制 コロヌス 賦役 封土

問 6 十字軍派遣の背景と、第 1 回十字軍の展開について、以下の語句を用いて 90 字以内で説明せよ。

イェルサレム王国 クレルモン 相互破門

問 7 第 4 回十字軍について、以下の語句を

用いて 60 字程度で説明せよ。

インノケンティウス 3 世 東方貿易
ラテン帝国

問 8 中世ヨーロッパにおける都市の自由について以下の語句を用いて 60 字以内で説明せよ。

自治権 農奴

問 9 神聖ローマ皇帝のイタリア政策とその影響について、以下の語句を用いて、字以内で説明しなさい。

フリードリヒ1世 大空位時代 領邦

問 10 11 世紀以降のシチリア島の歴史について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

シチリアの晩鐘 ノルマン人
フリードリヒ2世

問 11 フランス王権と教皇権との関係について、次の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

アヴィニョン 大シスマ 三部会

問 12 フス戦争の背景と経緯について、以下の語句を用いて 90 字以内で説明せよ。

教会大分裂 教皇権 コンスタンツ

問 13 イギリス議会の成立について、以下の語句を用いて、90 字以内で説明せよ。

シモン=ド=モンフォール
ジョン王 模範議会

問 14 百年戦争の原因について、以下の語句を用いて、60 字程度で説明せよ。

ヴァロワ朝 ギエンヌ 毛織物

問 15 レコンキスタの経緯について、以下の語句を用いて、120 字以内で説明せよ。

カール大帝 トレド 西ゴート ベルベル人

中世ヨーロッパ論述対策・解答例

問1 イスラーム教徒に対抗してビザンツ皇帝レオン3世が聖像禁止令を發布した。ローマの首位権を主張する教皇はこれに反発し、教皇に従うカトリック教会と、皇帝に従うギリシア正教会に分裂した。(89字)

問2 フランク王国の宮宰カール=マルテルがトウル・ボワティエ間の戦いでアラブ軍を撃退。ピピンはイタリア遠征でラヴェンナ地方を教皇に寄進。カールはランゴバルド王国を滅ぼし、西欧を統一した。(90字)

問3 アングロ=サクソンの七王国をエグバートが統一。クヌートのデーン朝の支配を経て、ノルマンディー公ウィリアムがアングロ=サクソンのハロルド王を倒し、ノルマン朝を開いた。(82字)

問4 ヴェルダン条約で3分割、メルセン条約でロタール領が東西に分割された。東フランクではザクセン公がドイツ王に選出され、マジャール人を撃退したオットー1世はイタリアに遠征し、戴冠した。(89字)

問5 ローマ末期の恩貸地制とゲルマン人の従士制が結合して封建制が成立、主君は臣下に封土を与え、軍役を課した。ローマ時代のコロヌスを起源とする農奴を領主が保護し、賦役貢納を課した。(86字)

問6 東西教会の相互破門後、セルジューク朝に敗れたビザンツ皇帝が援軍を要請。教皇ウルバヌス2世がクレルモン宗教会議で派兵を提唱、フランス諸侯を主力とする十字軍がイェルサレム王国を建てた。(90字)

問7 教皇インノケンティウス3世が提唱、フランス諸侯が主力となった。エジプトとの東方貿易で栄えるヴェネツィアが海上輸送を担当し、競合するコンスタンティノープルを攻略、ラテン帝国を建てた。(90字)

問8 都市は国王・皇帝から自治権を認める特許状を獲得、領主から独立した。都市に逃亡した農奴も1年

と1日後には自由身分となった。(60字)

問9 皇帝フリードリヒ1世はイタリア統一を求めて出兵するが、ミラノを中心とするロンバルディア同盟に敗北。皇帝不在のドイツでは大諸侯が実権を握り、太空位時代に帝国は領邦への解体が進んだ。(89字)

問10 アラブ人を破ったノルマン人が両シチリア王国を建てた。のち神聖ローマ皇帝フリードリヒ2世が王位を兼ね、アラブ人を官僚とする中央集権国家となった。13世紀、仏軍が占領し重税を課すと、住民はシチリアの晩鐘を起こして仏軍を排除し、アラゴン王を招いた。(120字)

問11 聖職者課税問題で対立、国王フィリップ4世は三部会の支持を受け、アナーニ事件で教皇ボニファティウス8世を捕え、次の教皇をアヴィニョンへ移した。その後、ローマとアヴィニョンで教皇が擁立されて対立する太シスマとなり、教皇権の失墜は決定的となった。(120字)

問12 プラハ大学のフスが教皇権を否定すると、皇帝ジギスムントがコンスタンツ公会議で教会大分裂を解消し、フスを火刑にした。これに反発したベーメンのフス派が蜂起し、皇帝に対して抵抗を続けた。(90字)

問13 ジョン王はマグナ=カルタで貴族の課税承認権を認めた。ヘンリ3世の専制に対し、シモン=ド=モンフォールが市民代表を加えた最初の議会を開き、エドワード1世の模範議会で制度化された。(87字)

問14 ワイン工業のギエヌ地方、毛織物業のフランドル地方を英仏が争奪。カペー朝の断絶後、ヴァロワ朝と英王エドワード3世が仏王位を争った。(65字)

問15 ウマイヤ朝による西ゴート王国征服後もキリスト教徒は抵抗を続け、フランクのカール大帝は後ウマイヤ朝からスペイン辺境領を奪った。カステリヤ王国はトレドを占領し、ベルベル人の侵攻を撃退。アラゴン王国と合併してナスル朝の都グラナダを攻略した。(118字)

